

- 1 開催日時 2024年4月4日(木) 13:30~16:00
- 2 開催場所 外部会議室
- 3 出席委員 近藤駿介(委員長)、山口彰(委員長代理)、秋池玲子、井口哲夫、小澤俊朗、織朱實、梶川融、斉藤拓巳、佐久間総一郎、塩越隆雄  
出席理事 佐藤敏秀(理事長)、増田博武(副理事長)、板垣雄士、出光一哉、胡居宏明、河合雅彦、平島暁、水田仁

#### 4 議事の経過および結果

##### (1) 運営委員会の成立状況の確認

本日の運営委員会の出席者は18名であった。このうち、塩越委員はWeb会議システムにより出席した。定款第11条第1項に定める運営委員会の成立要件である総数の過半数が出席しているため、本運営委員会が成立したことを確認した。

##### (2) 議案審議および自由討議

###### 【決議事項】

###### 第1号議案 廃炉推進業務中期計画決定の件

○事務局から、廃炉推進業務中期計画の内容について説明を受けた。

○委員から、廃炉推進業務の知見、ノウハウの収集や研究等を進める上で、事業者が共同で実施する内容と機構が実施する内容の重複回避が重要であり、事業者とコミュニケーションを取りながら進める必要があるとの意見があった。

○委員から、今後中期計画を実行に移していく際には、廃炉の具体的な取り組みについて、わかりやすく社会へ伝えていく視点をもって進めてもらいたいとの意見があった。

○委員から、廃炉推進業務を社会へ伝えていくことの難しさとして、日本には廃炉完了の実績がなく、効率的に進めていること具体例がないことが考えられる。廃炉完了の実績がすぐにはできるわけではなく、当初は粗い推定にならざるを得ないが、まずは廃炉の取り組みの作業要素ごとの費用や所要時間を実績に基づいて整理していくことが、廃炉の取り組みに関する様々な議論や説明に有効なアプローチではないかとの意見があった。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。

###### 第2号議案 業務方法書の変更の件

○事務局から、業務方法書の変更に関する議案の説明を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。

###### 第3号議案 2024事業年度事業計画変更の件

○事務局から、2024事業年度事業計画の変更に関する議案の説明を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。

###### 第4号議案 会計規程変更の件

○事務局から、会計規程の変更に関する議案の説明を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。

第5号議案 2024事業年度予算および資金計画変更の件

○事務局から、2024事業年度予算および資金計画の変更に関する議案の説明を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。

第6号議案 2024事業年度借入金決定の件

○事務局から、2024事業年度借入金の内容について説明を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。

【報告事項】

a. 主な業務の執行状況について

理事長から、主な業務の執行状況について報告を受けた。

委員から、日本原燃の再処理施設のしゅん工に向けた審査対応等の進捗について質問があり、事務局より、耐震設計については、次回の審査会合で全ての入力地震動が示され、その結果を用いた耐震評価方法が決まればゴールが見えてくる。一方、再処理施設の申請対象設備の類型化についてはこれからという状況であると日本原燃より聞いており、今後も進捗状況の把握に努める旨を回答した。

<添付資料>

[「主な業務の執行状況」](#)

(3) その他

委員長は、議事概要に記名押印する者として、委員長の他、山口委員長代理および佐藤理事長の3名を指名したい旨を提案したところ、全員異議なく賛成した。

本運営委員会の議事の経過概要およびその結果を明確にするため本議事概要を作成し、前記3名は次のとおり記名押印する。

使用済燃料再処理・廃炉推進機構

運営委員会

委員長 近藤 駿介 印

委員長代理 山口 彰 印

理事長 佐藤 敏秀 印

以 上